

Smart at tools for kintone Excel入力

利用マニュアル



2023年 12月 6日 第11版
M-SOLUTIONS

改訂履歴1

以下、本マニュアルの改訂履歴です。

版数	作成/更新日	改訂要旨
初版	2019.08.09	新規作成
第2版	2021.02.04	改訂履歴追加 ページ番号追加 P9 シート名に関する注意書き追加
第3版	2021.07.29	注意事項1 ゲストスペースへの対応状況を追加 モバイル端末への対応状況を追加 セキュアアクセスへの対応状況を追加 kintoneヘルプのURL修正
第4版	2021.09.02	注意事項1 空のデータファイルをインポートした際の挙動を追加、マニュアルフォーマット修正
第5版	2021.11.15	複数のシート選択が可能の旨を追記
第6版	2021.12.21	P5 P7 kintoneヘルプのURL修正

改訂履歴2

以下、本マニュアルの改訂履歴です。

版数	作成/更新日	改訂要旨
第7版	2022.07.08	P4 P5 P7参考先の記述方法を修正 注意事項1 SAML認証への対応状況を追加 Basic認証への対応状況を追加
第8版	2022.09.28	一括更新機能の追加、ログ出力先アプリの追加、英語表記対応
第9版	2023.02.15	P20インポートの実行確認ウィンドウに関する記述を修正 P15、26 添付可能なファイルの拡張子を追記
第10版	2023.06.14	注意事項1にLGWAN環境への対応状況を追記
第11版	2023.12.06	注意事項1に入力に関する制限事項を追記

環境作成（管理者様向け）

kintoneへのインストール手順



参考:kintoneヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ > 管理者ヘルプ > プラグインの管理 > プラグインを追加／削除する(システム管理)

インポート先アプリの作成

下記URLを参考に、アプリをはじめから作成します。
インポートデータの取り込み口となるため、**添付ファイルは必須**です。

参考) kintoneヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ > ユーザーヘルプ > アプリの作成と削除 > アプリをはじめから作成する

見積アプリ

変更を中止 アプリを更新

フォーム 一覧 グラフ 設定

フォームを保存

見積登録 テンプレートファイル取得先URL

ラベル 文字列 (1行)

リッチエディター 文字列 (複数行)

数値 計算

ラジオボタン チェックボックス

複数選択 ドロップダウン

日付 時刻

日時 添付ファイル

リンク 一選択

組織選択 グループ選択

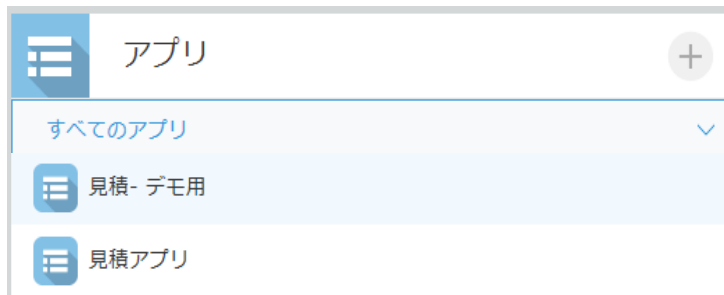
見積No.* 分類* 優先度

新規 継続 その他

担当部署 見積担当者 見積

添付ファイル 参照 (最大1 GB)

添付ファイル(必須)



アプリに使用できるフィールド

インポート先アプリに使用できるフィールドタイプは以下となります。

フィールドのカテゴリ	フィールドタイプ	制限事項
テキスト	文字列（1行）	改行を含む場合、エラーとなります。
	文字列（複数行）	-
	リッチエディター	-
	数値	数値以外、エラーとなります。
選択肢	ラジオボタン	セルに値がない場合、エラーとなります。
	ドロップダウン	セルに値がない場合、インポートしません。
日時	日付	西暦は1000~9999年の間となります。
	時刻	タイムゾーンは考慮されません。
	日時	西暦は1900年~9999年の間となります。
URL、電話番号、メールアドレス	リンク	選択した型以外は、エラーになります。

アプリへの設定手順

① プラグインを設定するアプリを開き
画面右の歯車マークをクリック



② 設定タブをクリック



③ プラグインをクリック



⑤ 表示されたプラグインから
アプリに設定したいプラグイン
の左側に☑を入れ画面右下の
プラグインの「追加」ボタンをクリックする



⑥ 追加されたプラグインの歯車マーク
をクリックし、プラグインの設定に進む

プラグイン [ヘルプ](#)

プラグインの追加や設定を行うことができます。
[追加する]ボタンをクリックして、利用可能なプラグインから使用するプラグインを
利用可能なプラグインの登録は、[kintoneシステム管理](#)から行います（kintoneのシス

[+ 追加する](#)

状態	プラグイン名	設定	説明
有効 無効にする	検索拡張プラグイン ver1.7.0		必須項目が このプラグ

6

+ 追加する



④ + 追加するをクリック

ログ出力先アプリ作成

一括インポートのログをアプリに出力する場合、事前にログを出力するアプリを作成しておく必要があります。

納品物のログアプリテンプレートを用い、下記URLを参考にアプリを作成してください。

参考) kintoneヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ > ユーザーヘルプ > アプリの作成と削除 > ファイルを読み込んでアプリを作成する > テンプレートファイルからアプリを作成する

テンプレートファイル作成

テンプレートファイル作成

インポートするデータとインポート先アプリの紐付けを行うテンプレートファイルを作成する。テンプレートファイルでは、インポートするデータと同じ配置でインポート先のフィールドのフィールドコードを{{}}で囲い記載する。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1															
2	見積登録				新規		高	https://m-sol.co.jp/							
3															
4	宛先名						敬称			納品場所					
5	株式会社ABC						様			東京都新宿区新宿6-27-30 xxxxxxビル					
6	件名														
7	取引 1														
8															
9	品名					数量		単位	単価	金額					
10	商品A					15		10	¥100	¥15,000					
11	商品B					14		100	¥1,000	¥1,400,000					
12	商品C					13		4	¥200	¥10,400					

シート「見積」

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1															
2	[[見積登録]]				[[分類]]		[[優先度]]	[[テンプレートファイル取得先URL]]							
3															
4	[[宛先名]]						[[敬称]]			[[納品場所]]					
5	[[宛先名]]						[[敬称]]			[[納品場所]]					
6	[[subject]]														
7															
8															
9	品名					数量		単位	単価	金額					
10	[[品名]]					[[数量]]		[[単位]]	[[単価]]	[[金額]]					
11	[[品名]]					[[数量]]		[[単位]]	[[単価]]	[[金額]]					
12	[[品名]]					[[数量]]		[[単位]]	[[単価]]	[[金額]]					

作成例

シート「見積」

※シート名の先頭および最後に半角スペースは利用できません

インポートするデータファイル

配置とシート名を合わせる

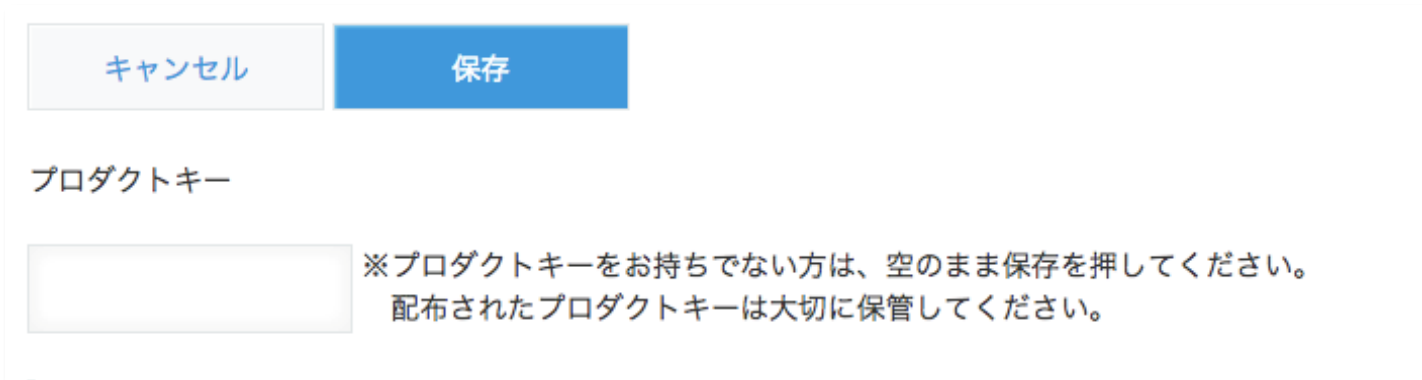
テンプレートファイル

プラグインの設定

プロダクトキー設定方法

プロダクトキーは保存時に自動生成されます。

プラグインを複数アプリに適用する場合、生成されたプロダクトキーをコピーし貼り付けて保存してください。



The screenshot shows a dialog box with two buttons at the top: 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save). Below the buttons is the label 'プロダクトキー' (Product Key). Underneath is an empty text input field. To the right of the input field is a note: '※プロダクトキーをお持ちでない方は、空のまま保存を押してください。配布されたプロダクトキーは大切に保管してください。' (Note: If you do not have a product key, please save as is. Please carefully store the distributed product key.)

※初回設定時にプロダクトキーが表示されますので、忘れないよう保管してください。プロダクトキーがわからなくなってしまった場合は、サポートへお問い合わせいただきドメインをお知らせください。

プラグイン設定画面1

キャンセル 保存

プロダクトキー ①

※プロダクトキーをお持ちでない方は、空のまま保存を押してください。
配布されたプロダクトキーは大切に保管してください。

Excelインポート方法 ②

レコード詳細画面でボタンから レコード保存、更新時に自動 レコード一覧画面でボタンから

※「レコード保存、更新時に自動」の場合、登録のあったファイルを対象にして自動でインポートします

更新時の確認 ③

確認あり 確認なし

一括インポートのログをアプリに出力 ④

出力あり 出力なし

ログ出力先アプリID ⑤

39

- ①プロダクトキー入力
発行されたプロダクトキーの入力エリアです。
- ②インポート方法設定
レコード詳細画面でボタンから
→ 手動で任意の対象をインポートします。
レコード保存、更新時に自動
→ アップロードしたファイルを自動でインポートします。
レコード一覧画面でボタンから
→ 一覧画面から表示しているレコードのファイルを一括でインポートします。
- ③更新時の内容確認
確認ありの場合、インポート前に確認のウィンドウを表示します。
- ④一括インポートのログをアプリに出力
一括インポート時にログアプリに出力します。
- ⑤ログ出力先アプリID
出力するログアプリのアプリIDを設定します。

プラグイン設定画面2

対象の添付ファイル ⑥
見積

⑦
Excel読込

⑧
ファイル名 テンプレート_見積サンプル.xlsx

⑨
シート名: 見積

⑩

フィールド名	Excel	フィールドコード	エラー
見積登録	B2	見積登録	
分類	F2	分類	
優先度	I2	優先度	
テンプレートファイル取得先URL	L2	テンプレートファイル取得先URL	
宛先名	B5	宛先名	

⑪

- ⑥対象の添付ファイル
インポートの設定を紐づける添付ファイルフィールドを指定します。
- ⑦Excel読込（テンプレートファイル）
テンプレートファイルを読み込むウィンドウを表示します。
- ⑧選択ファイル名
（拡張子xlsx,xlsm,xlsbに対応）
- ⑨選択シート名
- ⑩テンプレート情報
テンプレートファイルからフィールドコードとExcelの紐づけ情報を表示します。
- ⑪追加、削除ボタン
赤枠の設定エリアを追加、または削除します。

Excel読込 (テンプレートファイル)

対象の添付ファイル

添付ファイル

テンプレート情報

Excel読込

ファイル名: template.xlsx

シート名: 5. 原料配合表

フィールド名	Excel	フィールドコード	エラー
新規/変更	D6	新規_変更	
(中身)記号	O6	中身_記号	

テンプレート読込

テンプレート_見積サンプル.xlsx

Browse

対象のシートを選択してください

- 見積
- 見積 (2)
- 顧客情報
- ユーザー推移

ださい

テンプレートを読み込み、対象のシートを指定する。
※複数のシートを選ぶことも可能です。

読込ファイルは編集可能な状態にしてください。
データファイルも同様です。

インポート

Excelデータのインポート（手動）

プラグインの設定でExcelインポート方法を「レコード詳細画面でボタンから」にした場合

見積のインポートを実行

添付ファイルが登録されると
インポート用のボタンが表示される

見積

見積サンプル.xlsx (22 KB)

担当部署
見積担当者
敬称
納品場所
納品日時

株式会社xxxxx
様
東京都新宿区新宿6-27-30 xxxxxxビル
2019-07-08 0:00

Excelデータのインポート（自動）

プラグインの設定でExcelインポート方法を「レコード保存、更新時に自動」にした場合

キャンセル 保存

見積登録

テンプレートファイル取得先URL
https://m-sol.co.jp/xxxx.xx

見積No. * 1 分類 * 新規 継続 その他

担当部署 見積担当者

見積

× 見積サン... 22 KB
参照 (最大1 GB)

添付したファイルがインポートの対象になる

更新しなかったファイルはインポートの対象となりません。

インポートの実行確認ウィンドウ

プラグインの設定で更新時の確認を「確認あり」にした場合
確認のウィンドウが表示される



インポートするファイルのフィールド名

インポートするファイル名

Excelデータのインポート（一括）

プラグインの設定でExcelインポート方法を「レコード一覧画面でボタンから」にした場合



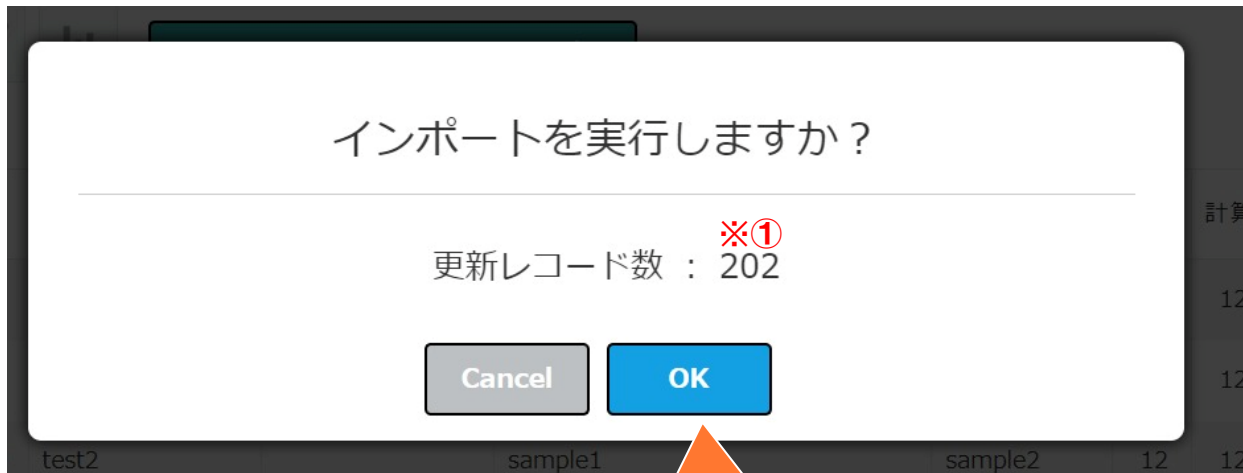
1 - 100 (202件中)

	レコード番号↑	文字列 (1行)	添付ファイル	文字列 自動計算	文字列 (複行)	ドロップダウン	チェックボックス	ラジオボタン
	1	test2	sample.xlsx	test2		sample1		sample2
	2	test2	sample.xlsx	test2				sample2

一括インポートを実行

一覧画面に表示されます

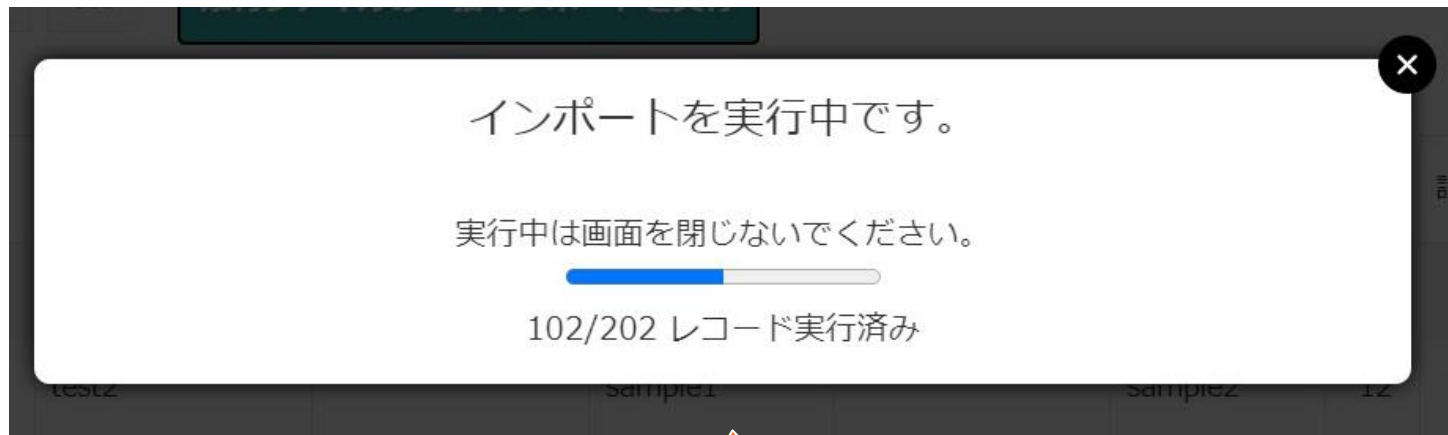
インポートの実行確認ウィンドウ（一括）



OKで処理が実行されます

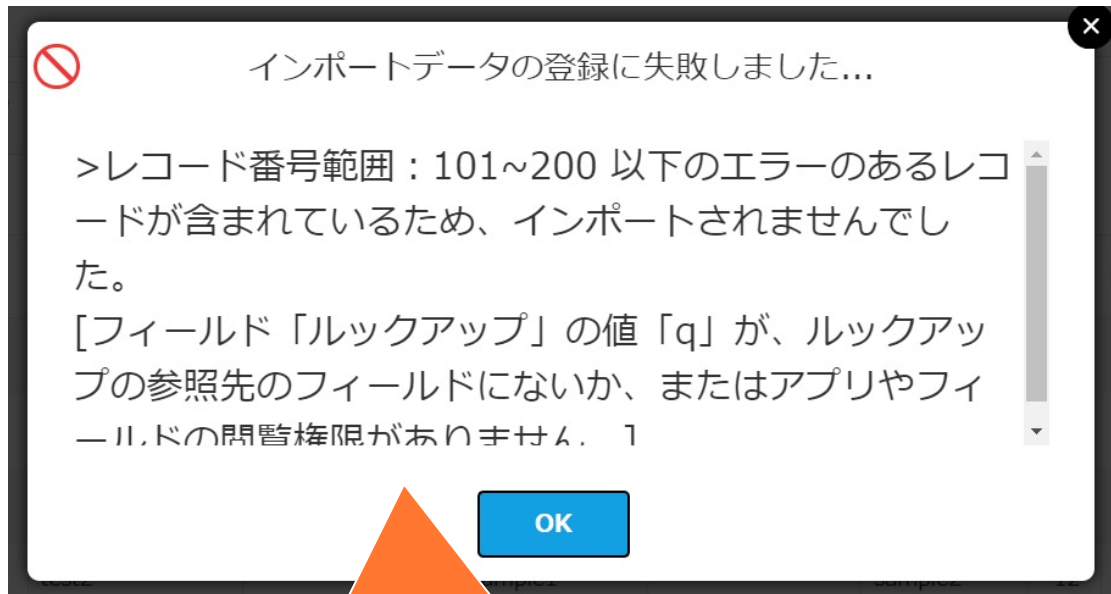
※1 一覧の更新対象レコード件数

インポートの実行中ウィンドウ（一括）



実行中は完了ま画面を閉じないでください

インポートのエラーウィンドウ（一括）



エラーが発生するとエラー内容がダイアログに表示されます。

インポートのエラーログ（一括）

レコード番号 作成者 作成日時
145 テスト 2022-09-16 15:19

アプリID ファイル名
37 添付ファイル

ログ種別 処理件数 登録件数 エラー件数
エラーログ 202 101 1

エラーはエラーログアプリに出力されます

レコード番号	メッセージ
1~100	正常にインポートされました。 [更新有：100件 更新無：0件 合計：100件]
101~200	以下のエラーのあるレコードが含まれているため、インポートされませんでした。 [フィールド「ルックアップ」の値「q」が、ルックアップの参照先のフィールドにないか、またはアプリやフィールドの閲覧権限がありません。]
201~202	正常にインポートされました。 [更新有：1件 更新無：1件 合計：2件]

注意事項1

- 弊社で動作確認しているブラウザは、Edge、Chrome、Safari、Firefoxです。
※各ブラウザは最新バージョンにしてください。
- プラグインの設定でテンプレートファイルにて指定したフィールドのフィールドコードを変更、または削除した場合は、テンプレートファイルの再設定が必要となります。
- レコードの各項目の値はインポート時に上書きされます。サブテーブルの値も追加ではなく洗い替えです。
- 空のデータファイルでインポートを行った場合、値の更新は行わず、インポート前の値を保持します。
- 複数のデータファイルで同一のフィールドへのインポートを行った場合、最後にインポートしたファイルのデータが設定されます。
※サブテーブルの場合は重複した範囲のみ
- ゲストスペースに対応しています。
- モバイル端末に対応しています。
- セキュアアクセスに対応しています。
- SAML認証に対応しています。
- Basic認証に対応しています。
- LGWAN環境に対応しています。
- kintoneのアカウント設定で、言語を「日本語」以外を選択している場合は、本プラグイン機能に関する表示メッセージやボタン名を英語で表示します。エラーログアプリのフィールド名は、必要に応じて英語に書き換えてください。その際、フィールドコードを変更してしまうとログが出力されなくなることがございますので、フィールドコードは変更しないようご注意ください。
- プラグイン設定時のテンプレートファイル、および、インポート用の添付ファイルとして、拡張子xlsx/xlsm/xlsbに対応しています。

注意事項1

- Excelの取り込みを複数設定している場合や、データ反映する項目が多い場合、以下のエラーが発生します。
「データが大きすぎるため、レコードを保存できません」
Excelの取り込みを減らしていただくか、項目を減らして下さい。
- Excelのテンプレートの情報量が多い場合、以下のエラーが発生します。
「0文字以上、65,535文字以下である必要があります。」
kintoneの文字数の制限を超えているため、Excelテンプレートの情報量を減らして下さい。

注意事項2

- 数値フィールドに対し、kintoneで設定された桁数を超えてインポートを行った場合、エラーとなります。

アプリの設定 / 設定 / その他の設定 / 高度な設定

その他の設定

カテゴリー

言語ごとの名称

レコードのタイトル

高度な設定

アクション

期限切れについて

トライアル期限や、契約期日を超過してご利用の場合、
下記ダイアログが表示され本製品を利用することができません。
その場合、本製品を削除するか、ご契約の更新をお願いいたします。

